

広報
かつうら
103号

明けまして

おめでとうございます

今年も町政に対するご協力を
よろしくお願いします

79
新年号

町民のうごき 世帯数 1,931 人 口 8,204 (男4,057 女4,147) 出生9 (男7女2) 死亡4 (男3女1) 転入14 (男5女9) 転出25 (男7女18)
昭和53年12月1日現在

広報かつうら 1月号=103・昭和54年1月1日発行・編集と発行 勝浦町総務課 でんわ(088542)-2511(代)



勝浦町長 桜木 義夫

年頭のあいさつ

明けましておめでとうございます。輝かしい昭和五十四年の新春

を迎え、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。昨年二月の町長選挙で、はから

ずも当選の榮譽をお与えいたしてから十一か月間、みなさんのご期待におこたえするため、無我夢中のうちにも懸命に努力してまいりました。おかげをもちまして、多くの懸案事項のうち沼江保育所の完成をはじめ、農業総合整備モデル事業、営農飲雑用水施設設置工事や、坂本小学校の改築工事に着手できることになったわけであります。今年も、依然として厳しい財政運営を強いられる年であり、また行政面でもみかん産業の振興、農村総合整備モデル事業や畑地帯総合整備事業の推進をはじめ、坂本小学校の改築など教育施設の整備充実、同和対策事

業の推進、勝浦病院の改築など重大事項が山積しております。このような、行財政両面にわたる厳しい試練の年でもありますので、この現状を十分認識し住みよく、明るい、豊かな町づくりに目指して、みなさんとともに町政を推進してゆく決意をいっそう強くするものであります。どうか今年も、町行政に対し倍旧のご協力を賜りますようお願いいたしますとともに、みなさんがたのご多幸とご繁栄を心からお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。



1979年 年頭のあいさつ 勝浦町議会

明けましておめでとうございます。輝かしき年頭にあたり、町民みなさんのご健康とご多幸を心からお祈りいたします。坂本小学校建設のつち音に明けた昭和五十四年でございます

が、本町の四大プロジェクトといわれております坂本小学校改築、勝浦病院改築、農村総合整備モデル事業、畑地帯総合整備事業を推進した新しい、明るい町づくりを考えると、本町の行政は必ずしも楽観をゆるさないさびしいものがあります。私たちは新年にあたりひとつ心を新たにひきしめて、住民意思の代表者として議決機関の機能を十分発揮し、地域住民の要請を最大限に生かしたい所存でございます。

- このうちは町民みなさんの格別のご指導とご支援をお願いいたします年頭のごあいさつと
- | | |
|-----|---------|
| 議長 | 坪内 正太郎 |
| 副議長 | 小関 武夫 |
| 議員 | 岡本 富治 |
| 〃 | 押 栗 義雄 |
| 〃 | 立 本 一 夫 |
| 〃 | 山 下 美 芳 |
| 〃 | 山 田 豊 敏 |
| 〃 | 生 田 重 夫 |
| 〃 | 岡 野 寅 雄 |
| 〃 | 河 野 寅 雄 |
| 〃 | 西 浜 勝 己 |
| 〃 | 平 岡 勝 己 |
| 〃 | 滝 口 良 一 |
| 〃 | 坂 口 貞 一 |
| 〃 | 山 本 圭 一 |
| 〃 | 中山 晴 美 |

議員 山路 保 義
味 間 喜 久 雄

一月定例 行政相談

とき 一月十二日(金) 午後一時～三時

ところ 住民福祉センター


相談員 徳島行政監察局 川原 勝
行政相談委員 中村 芳生

お忘れなく！ 農業委員会の 選挙人名簿の登録

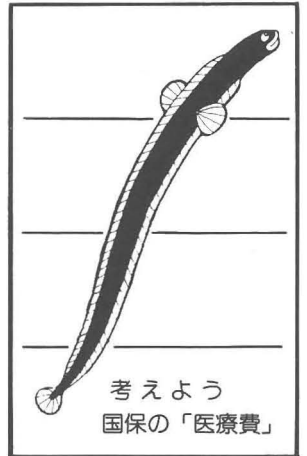
締め切りは一月二十日

農業委員会委員の選挙人名簿は、各有権者が毎年一月一日現在で、町農業委員会へ申請しないと名簿に登録されません。この申請書は近日、指導部長さんにお願ひして送付しますので、一月二十日までに指導部長さんへ提出してください。

資格 ◆年令が満二十歳以上のかた ◆農地面積を十ア以上耕作を営むかた又は同居の親族もしくはその配偶者であつて年間おむね六十日以上耕作に従事しているかたで、農業委員会が認められた。以上要件がそなわつていても、選挙人名簿に登録されていなければ、投票できません。お問い合わせは、農業委員会か選挙管理委員会までお尋ねください。



国保と医療費



〔老化を防ぐコツ〕



*新聞や雑誌に目を通す



*頭を使うようにする



*酒・タバコをひかえる



*若い人との接触を

昨年十一月号の国保だよりで、「お年寄りは医療費がタダ」「保険税を納めているから」という考えの記事中、実はなんでもないことでさえお医者さんにかかっている」という表現の仕方がまずかったため、一部誤解を招きましたので、今回急増する医療費対策として、重ねて説明したいと思います。

適正受診ということ

国民健康保険は、まだまだ、体質的にひ弱で、ことに財政的基盤は貧弱です。

国民健康保険を一人前に育てあげるためには、みなさんに第一にお願いしたいことは、医療費の節約にご協力ください！ということです。

こう申し上げると「冗談じゃない、好き好んで病気やけがをする訳じゃあるまいし、まして何でもないのであれば医者にかかるはずがないじゃないか」とおっしゃる方がおられると思います。

なるほどその通りです。しかし、こまかく点検してみると、みなさんがたの気づかないところで、まだまだ、こうすればムダが省けるな、という点があるのです。

例えば、昨年の十一月号の広報でも紹介したように、十三割から十四割に及ぶ重複受診（ハシゴ受診）の中には、ほんとうに二軒も三軒もお医者さんにかかるなければならないものがあるのだろうかと思われるものがある

わけです。

では、どうすれば医療費の節減ができるかをひと口でいいますと、医療の力を借りなければ病気が治らない場合にはお医者さんにかかるべきであり、自然に治るような病気はかからないということではないかと思えます。

こういえば、その区別がつかないからこそお医者さんにかかるのだといわれそうです。しかし、本当に専門家でなければ、この区別はつかないものでしょうか？

わたしたちは、そんなに医学的な知識はなくても、自分のからだについてふだんに気をつけていれば、ある程度の区別はできるものであると思います。

からだに異常を感じたり、熱が出たりしたときは、人はだれしも不安を感じます。その不安を取り除く目的で医者を訪れることを否定するものでは決してありません。しかし、人間のからだは自然の「治ゆ力」というものがあるということも知って

おき、病気になったとき、実際の姿以上に拡大して大き過ぎをしない生活の知恵を身につけておくことが必要ではないでしょうか。自分のからだは自分自身がいちばんよく知っているはず

治療よりはまず予防を

ふだんから体力を充実させておけば、少々の病気は受けつけません。夜ふかしをやめ、睡眠と休養を十分とって過労をさけること、偏食をやめて、あらゆる食物をまんべんなくとること、適度の運動をしてからだを鍛えること、など日常の健康管理は、自分自身のためにあると思うのです。

注射や薬の盲信をやめよう

国保の医療費のうち、薬代の占める割合は四十六割にもなるといわれています。病院に行くと「注射をしてください」「○○の薬をください」と、患者の方からのおねだりはやめてほしいことでもありますし、また、薬をのめば病気は治ると思いきんでいる人も意外と多いようです。

しかし、その実、もらった薬を全部服用している人もまた少ないのではないのでしょうか。

薬は病気そのものを治すというより、むしろ補助的な役目を果たしている場合の方が多いのです。

ムダ使いをやめよう

病気は早く発見して早く治療をするというのが正しい態度です。ところが、クシャミが出た、二日酔で頭が痛い、すこし疲れたからといったようなことでお医者さんにかかる人、あるいは次々と医者を渡り歩くようなかかりかたをする人がかなりあります。また逆に、病気をしてもギリギリまで治療を受けず、お医者さんにかかったときは手遅れになってしまつてかえつて長い期間の治療を受ける結果になるとい人もいます。これもムダ使いのひとつといえましょう。

医療費のムダ使いは保険税の増加となつてはね返ってきます。いざというとき、みなさんを守つてくれる国民健康保険を正しく育てあげることが、明るい家庭明るい社会をつくることにつながります。

ですから、健康診断や予防接種はすすんで参加し、ことに中年をすぎたら、年に一度は必ず、成人病の検査やがんの精密検査などを受けるようにしてほしいのです。

われらはたち

その夢と豊富



(棚野) 品子

「二十歳か…」一言つぶやいて私はふと考え込んでしまう。この大きな人生の節目を私は何気なく迎えてしまったんじゃないかと。いつまでも未成年者という立場で甘えていたいから、大人になった事に気付かないふりをしてるのだろうか。目覚まし時計が朝を伝えても、聞こえなかったふりをして、いつまでも暖かい布団の中で眠っていたい…。そんな甘えた気持ちはまだ私にはあるのだろうか？

いけない！早く目覚めよう！朝は来たんだ、人生の朝が！

私は二十歳、もう世間に対し無関心ではられない。今はまだ大人の新人。自分の心が大人になり切る為に早く独りよがりな甘えは捨てて、少しずつ心のある人間へと、自ら変えてゆかなければと思っている。



(中角) 久木喜仁

「二十歳」これといった実感もわからないし、これといった豊富もない。今は、ただ若々しく歩んで行くだけ。人生むつつかしく生きたっておもしろくない。そんな自分にいつか、社会の厳しさを知る日が来るだろう。こういう名言がある。人間はあらゆるものを発明することができる。ただ幸福になる術を除いては。つまり、幸福だけを求めようと考えると、決して幸福になれるとは限らない。今は今で、青春を楽しみながら、世の中の厳しさをかみしめながら、精いっぱい生きていきたい。



(山) 井出順子

「まだ学生なの」このことははなにかしら「私は子供のよ



(中山) 柳沢賢二

そう語っているようだ。勝手気ままに出来た学生生活ともさよならをして、社会の一員となるが、果たしてやっていけるのだろうか。私たちに向けられる目には、子供をかばうような優しさもあり、一人の大人に対する厳しさもあるだろう。その中で、社会的にも精神的にも認められ必要とされる、そして魅力のある大人、魅力のある女性になりたいと思う。

成人を迎えると同時に社会人となるわけであるが、今日のこの成人の日を、学生から成人への転換の好機として、長い人生ではあるが、がんばりたいと思う。

成人とは一体何であろう。また私たちは本当に成人となったのだろうか。今まで私の「成人」についての考えは、ただ単に酒タバコが許され、選挙権が出来る。という物質的な考えでしか

昭和五十四年度

新成人名簿

沼江・石原

岩佐美津代・上田次郎・尾下淳子
清水京子・竹村義雄・濱 仁恵

山村敏喜

今山

池窪 宏・井出順子・猪谷政義
岡田 司・岡山正一・滝花敏宏

登木宏一・西谷文裕

山西掛

大岡人美・武市喜明・新田耕治
真木和代・真木千恵・南 力

黒岩

岡本福美・岸野文明・小西澄代
田岡完二・谷口 徹・宮浦和子

山西ひとみ

中角

岡本光吉・久木喜仁・久保和文
久保恵美・久保美千代・田岡鉄男

谷口敏和・花岡祝子・前田 進
山上正人・山下 巖・湯浅教次

吉岡純高・吉岡真喜男

星谷

秋本重幸・岡田典忠・勝谷郁代
中根伸二・野口明美・野口美貴子

生名

岩田知悦・岩本久志・河野 実
小西玲子・笹山真由美・出葉明美

西谷節子・溝内 弘・森田宣幸

久国

井内 豊・小山英信・数川 薫
田村文宣・中西典子

棚野

乾 純子・太田正子・尾西正至
榎勢茂美・清田浩輔・久保智晴

久保美佐子・小山恵子・谷本誠一
中田尚秀・原 良作・笹 品子

前田 納・増田勝二・陽地健司

中山

大谷里美・尾崎幸子・榎原孝行
白樺美穂子・立岩久代・長通早子

羽瀬公代・溝内輝幸・溝内英雄
柳澤賢二

横瀬

井出美智子・石倉義久・坂口孝夫
坂口 衛・清水里美・田上悦嗣

寺地晶子・中山善正・久積裕見子
前田勝広・森岡まり・山口加津枝

山西好美・百合 毅・葎本美枝子

与川内

石角照雄・市川みどり・坂野智子
高山いづみ・滝花順一・新居祥弘

坂本

星越活彦・山田かず子

榎勢美恵子・鴻本 茂・佐藤洋子
澤野和代・仲田智子・松下和江

松田正子・宮下好弘・宮本仁志
宮本和美・椋井宏榮・山口 孝

山田 武

なかった。しかし、今年成人式を迎える者として、精神的な面も考えて見る必要があると思われ。まず成年に関して、民法では「満二十年ヲ以ッテ成人トス」となっており、辞書には、「人の知能、身体が完全に発達したと見られる年」となっている。ここには成人と言う言葉はまったく使われていない。また成人とは辞書に「大人、一人前の人間、普通二十歳以上」とさ

れている。
こうしてみると成人と成年とはかなり違いが見られる。私にはこの違いに深い意味が隠されているように思われる。つまり、法律上では二十歳になることは成年となることとしか認めてい

保健婦の採用試験

昭和五十四年度勝浦町保健婦採用試験を次により行います。
受験希望者は、受付期間中に役場まで申し込んでください。
■受付期間 一月五日(金)から一月十六日(火)まで
■申し込み受付場所 勝浦町役場総務課
■試験日 一月二十八日(日)
■試験場所 勝浦町役場
なお、試験科目と日程については、受付期間終了後、おつてご通知します。



(坂本) 松下和江

ないが、真に私たちに望まれているものは、成人の方であり大人でありまた、一人前の人間なのである。確かな信念を持ち善悪の分別のある独立自尊な人間なのである。

「はたち」いわば人生の一小節。今、改めて人生を振り返ってみると、学生時代にはくだらないようなことで泣いたり、笑ったり、十八歳にして実社会に出て、働くことの尊さ喜びそし

二十歳になったら

国民年金に入ろう

日本に住む二十歳から六十歳になるまでの国民は、すべて国民年金へ加入することを法律で定められています。
しかし、会社や官公庁などへ勤めているかたは、加入する必要がありません。
年金の受付けは、役場住民福祉課で行っています。原則としては、二十歳の誕生日の前日に申し込みとなっていますので、印鑑持参のうえおいでください。年金額は現在月二、七三〇円

てそれ以上の苦しさ、人間関係のむつかしさを知りました。でも早くも二十年という年月を歩いてきたのです。この足で。

しかし、ここにしあわせかつ健康に成人式を迎えられるのも十二年間男手一つで私を育ててくれた父、そして時には厳しく常に暖かい目で身守ってくださった皆様のおかげだと思っています。二十歳といってもまだまだ半人前。これからも皆様のご恩を忘れずいろんなことを教えていただき、勉強し、一日も早く社会に役立つ人間になるよう努力したいと思います。

(四月から三、三〇〇円)で、役場で直接納付するか、各地区の婦人会の役員さんにお願ひして、集金しています。

徳島駅伝

五年ぶりに勝浦コース決定

第二十五回徳島駅伝は、一月四日から六日までの三日間行われます。

この駅伝に、地元勝浦コースが五年ぶりに採用されたため、勝浦郡チームでは、毎週日曜日に勝中グラウンドを中心に記録会を行うなど、全員ハッスルしています。

勝浦コースの走路、区間は次のとおりです。選手のみなさんが近くを通過するときは、盛大な応援をお願いします。

◎横瀬小学校前再出発

(二時三十分)

- 第十五区(五・一橋)
- 横瀬小学校前→船崎徳島新聞販売店前(二時四十七分予定)

がんばっています

体協バスケット部

体協バスケット部では、徳島リーグ二部後期戦で、一部リーグの昇格を目指してがんばっています。

十二月八日には、勝中体育館で、後期第四戦目に中央卸市場と対戦して勝利し、現在四戦全胜中で、残試合は二試合となっています。

勝浦郡駅伝大会

第二十二回勝浦郡駅伝大会は、十一月二十六日に十一チームが参加し、上勝町落合橋から勝浦町までの五区間二十・六橋を競い合いました。
成績は次のとおりです。

- 優勝 勝浦園芸高校Aチーム
- 準優勝 高鉦中学校Aチーム
- 三位 勝浦中学校Aチーム
- 四位 福原中学校Aチーム
- 五位 勝浦町陸上部
- 六位 勝浦中学校Bチーム



明るい選挙作文

● 税作文入選作から



明るい選挙運動を实践

(婦人会)
片山しげみ

宣伝カーを出して呼びかけているが、その好意を無にする事なく、私たちが一人ひとりが自覚して、選挙に望んだならば、選挙違反など

起りはしないであろう。また児童生徒に明るい選挙けいもうの作文も書かせているが、子供たちは思った事をすばりと書いて

いる。今の大人が正しい選挙を行っている。今の大人が正しい選挙を行っている。今の大人が正しい選挙を行っている。今の大人が正しい選挙を行っている。

私の近所のあるお寺の住職さんの説法の中で、親は子の鏡、子は親の姿であると言われたが、まさにその通りである。伸びゆく子供たちが大きくなり選挙権を得ても、今の私たち大人が自覚して、正しい選挙を行っていないければ、いつまでたっても良

くならないだろう。住みよい町づくりは誰もが望んでいる事であり、自分自身の為でもあるが、金権選挙を許していたならば私

欲にかたまる政治家が横行するだけになる。選ぶ人、選ばれる人が一体となって明るい選挙運動を实践し、明るい選挙を通し

「明るい選挙」だれもが望んでいる事であるが、また行われていないのも事実であろう。住みよい町づくりを掲げて、いつも選挙運動は展開されているが、そのかげでは醜い戦争が繰り広げられている。金がなくては政治家になれないような世の中では、ある特定の資産階級の者に支配されてしまう。選ぶ者も、金権にまどわされる事なく、自分の意志をつらぬいた選挙であってほしいと思う。運動員の人

にたのまれたから、その人に投票するのではなく、与えられた一票は大切に投票しなければならぬ。自分の目先の欲ばかりを考えて投票した一票は後味が悪いが、自分の意志にそって投票した一票は、誰にはじめる事なく心良いものであろう。

ところで、青年会などがよく投票前に、明るい選挙けいもうの

「税金のゆくえ」という図表が

えがかれていたのです。その話をすると、昭和五十三年度の国の活動を表す一般会計の予算は、二十四兆二千九百五十億円で、このうちのなんと、半分以上の六十三割が税金で、まかなわれているのです。私たちの出す税金は、こんなにも大きく日本の発展を助け、また、私たちの健康や、身の上をよくしてくれるのです。

て選んだ人、安心して政治をまかせられる人を私たちみずから選ぶうではありませんか。

「明るい選挙」きれいな事が通らないのがこの世の常であるが、ほおっておいてはますます悪くなる。自分たちの幸せは自分たちの手で、明るい選挙によってつかまなくてはいけないと思えます。

税金は、私たちの生活の中でどんなことに一番多く使われているか、税金のゆくえを調べてみました。一番は、やっぱり国民の健康や生活を守るために使われているのです。国民健康保険がそれなのでしょう。二番めは、地方財政の援助のため、次は、住宅や道路などの整備のために、四番目は、教育と科学技術の振興のために、他にもまだまだ使われています。税金は、こんなにも大切な役目をしているのです。幼いころ、大変不便だったことも今日はよくなり、一日一日が過ぎるたびに、どこかが便利になっていくように思えます。これもみんな、社会を形成している私たちみんなが、出し合っている社会共通の経費、つまり税金のおかげなのです。

今日の私たちの生活は、すみよく、健やかな、快適な日々を過ごしています。が、まだ、私が幼かったころは、道路も今とちがって石や砂利が混ざり、でこぼこが激しく、よく小石などにつまづいてけがをしたものです。今は、橋や道路などもたくさん建設されたりして、私の幼かったころよりもなにもかもがよくなっています。また幼かつ

でも、自分のことだけしか考えない人では、みんなと、いっしょに、暮らして行く必要のない人なのです。だって、税金は、みんなのために、使われているのですから。

税金は、国をよくするための土台なのです。税金を集めなければ、きちんとはらえるようにしたいものです。



税金のゆくえ

(勝浦中学校)
今岡 美

私たちの出す税金から払うのです。私たちは住む町は、私たちの手で、築きあげて行かなければなりません。税金を払うのがいやな人が、世の中いるでしょう。

税金は、私たちの生活の中でどんなことに一番多く使われているか、税金のゆくえを調べてみました。一番は、やっぱり国民の健康や生活を守るために使われているのです。国民健康保険がそれなのでしょう。二番めは、地方財政の援助のため、次は、住宅や道路などの整備のために、四番目は、教育と科学技術の振興のために、他にもまだまだ使われています。税金は、こんなにも大切な役目をしているのです。幼いころ、大変不便だったことも今日はよくなり、一日一日が過ぎるたびに、どこかが便利になっていくように思えます。これもみんな、社会を形成している私たちみんなが、出し合っている社会共通の経費、つまり税金のおかげなのです。

一同和教育シリーズ ねた子をおこすな (その2)

アドバイス

部活問題は、そつとしておけばいいのではなか。やれ同和教育だ、同和事業だ、解放運動だと、やかましくいうから、かえって差別が生まれてくるのではないだろうか。

大阪府の八尾市教育委員会編

集の同和教育実践の手引きでは「小さい子どもは何も知らない純真なものだ。何をすぎこのんでよけいなことを教えるのだ。」

このままそつとしておけば、自然と年月のたつにつれてこの問題は解決するのだ」というように答えています。しかし、ちょっとまっけてください。

小さい子どもは何も知らない。ということとは確かに事実だと思います。だがよく考えてみると、差別観念や偏見をもっているいまの社会人、大人にしても何も知らない乳幼児期があったはずですし、幼少年期もあったはずです。つまり、現在、何も知らない子供が成長につれて、差別や偏見をもった大人にならないという保障は全くありません。

差別観念は「社会意識」として存在しているのであり、積極的に正しい部活問題の学習を通じて、差別についての科学的認識を身につけない限り、いつのまにか「差別観念」に汚染されてしまうことは、火を見るよりも明らかです。

現在の社会人、とりわけ西日本で生活している人々の場合、その九十五割までは「部落差別」について知っているわけです。そして、正しくは知らず、差別的に知っているわけです。

明治四年八月二十一日、太政官布告によって解放されたはずの「部落」が、そして「部落住民」に対して約百年もたつた今日まで、なぜ、差別がつづき、差別観念がつづいているのでしょうか。そつとしておらずに、同和教育といったり、同和事業だといつて取り組んだりしたから、こうなったのでしょうか。決してそうではありません。同和教育も、同和事業も、この百年間取り組まれ続けたという事実はありません。むしろ敗戦後の約二十年、それも最初の十年間は、まだまだ緒についたばかりで、ここ二十年ようやく本格的に取り組まれようとしているわけですから、まだまだ全国的に、充実して取り組まれているとはいえない段階です。

事業だ、というからかえって差別がつづくのだということは全く見当がたいといわねばなりません。

明治以後、差別百年の歴史からいってもそのほとんどの期間には、同和事業、同和教育がまじめに取り組まれていなかったわけです。取り組まれてもいなかった同和教育、同和事業に、差別の責任をおしかぶせるということは、本当に本末転倒といわねばならないのではないのでしょうか。

(次号につづく)

電線の近くでのタコあげは危険です

- * ひっかかったタコを取りはずすため、電柱にはぜったい登らないでください。
- * 竹や棒などで、ひっかかったタコを取りはずすのは危険です。
- * 電線にひっかかったタコ糸は、危険ですからさわらないでください。
- * 電線にタコがひっかかったときはすぐ近くの四国電力に連絡してください。



スポーツ後の十分間 同和問題をいっしょに



勝浦同和問題研究会
会長 谷脇恒雄

同和問題を少しでも解決しようとして、この会を結成し、はや三か月がすぎました。五十四年の新

年をむかえ新しい気持ちで同和問題早期解決にむかって努力して行きたいと思っています。

しかし、三か月、この会を運営してきて、活動らしい活動はほとんど出来ませんが、中学校の先生がたと学校における同和教育の指導と、中学生の同和問題に関する考え方を聞いてみると、私たちの中学生の時の考え方とちがって、同和問題を自分の身近な問題として受けとめ、また考えているように思います。

中学生たちも、身近な問題として考えている同和問題を、私

たち会員も真剣に考え、もつともつと一般地域の人々との心のふれ合いの場を作り、お互いに理解しあつて行かなければいけないと思います。

スポーツを通じての心のふれ合い、その手はじめとして先月からバスケットボールを週一回(土曜日)に行なっています。会員でなくても結構です。男女老若も問いません。寒さに負けずスポーツをした後の汗をふく間の五分でも十分でも結構です。私たちがいっしょに同和問題を考えてみませんか。

今月の農作業メモ

みかん

最近みかん園を巡回して感じたことは、まず、全国で一番ひどいといわれている隔年結果。つづいて数年前から収穫時に発現しているコハン症や夏期に多く見られる日ブクレ症状、また老木で株元が傷んでいながら改植の準備が出来ていない園などです。

この冬は、これらのことから改善するために、より一層の努力をしてください。

土壤改良

◆有機物の施用

最近、刈草やたい肥などの有機物の施用はほとんどなく、もっぱら金肥にたよっているのが実状です。このためチッソ、リンサン、カリなどの主要な要素は施用されているが、それ以外の植物に必要な微量元素の補給がほとんど出来ていなく、樹体内の養分のバランスがくずれているために述べたような症状が出るのだとも言われています。そこで目を向けてもらいたいのが家畜のフン尿などです。町内の畜産業者によってはよく腐

熟したい肥を作っている人もいます。これらを施用し、土壤の若返りを図り、微量元素の補給に役だててください。十アール当りの最大施用量は別表を参考にしてください。

◆苦土石灰の施用

みかん園の土壤は、pH六・六、五くらいが肥料の利用率がよく、したがって樹の生育もよいものです。各園ごとの土壤調査を行い、適正な苦土石灰の施用量を求め、今月いっぱいには施用を行ってください。

◆深耕

重労働で一番やりにくい作業ですが、効果は最も、高くしかもその効果が長続きます。深さ六十センチ程度に行い、土壤改良資材や有機物を深部に埋没すれば効果は満点です。

◆貯蔵管理

腐敗果の点検は早めに行い、被害は最少限に抑えましょう。そのため今月と来月は二十日に一回程度の庫内点検を行ってください。

落葉果樹

剪定

梅、カキを中心に自家用の桃やスモモの剪定時期です。特に梅は急いで行ってください。つぼみがふくらむとやりにくくなります。

◆防除

梅……灰色こうやく病には、石灰イオウ合剤七倍液（水十倍）当り千六百六十七（約）を小枝まですらなく散布してください。

ハウスイチゴ

本格的な出荷期となります。十分着色したものから順次出荷しましょう。

日中、ハウス内の温度に比べ地温は上がりやすく、根の活動がにぶり、株づかれのはじまる

第四回芸術作品の募集

昭和五十四年芸術展示会の作品を次の要領で募集します。

■受付締切 一月十日

■作品の持 一月十二日（生花ち込み 盆栽は十四日）

■作品種別 写真、書道、墨絵、絵画、生花、手芸、魚拓、盆栽、その他芸術作品

（サイズ、題目自由）

■作品の展示期間は一月十四日から十五日まで、福祉センター全

時期です。摘芽、摘花果を適正にするともに肥料を少量づつこまめに施し草勢を維持してください。

低温の害を受けたところから灰色カビ病などが発生しやすいので、ポリオキシシン千倍液で、うどんこ病、芽がれ病と同時防除してください。

【別表】
フン尿の10アール当り最大限施肥量

牛フン	たい肥	65%	5 t
	乾フン	40%	2.5 t
豚フン	たい肥	80%	3 t
	乾フン	40%	1.5 t
鶏フン	たい肥	—	2.0 t
	乾フン	—	0.5 t
家畜別	生乾別	水	分 最施用大量

館で行います。

このほかに当日は、リフォーム展（再生利用）、不用品交換即売会、お弁当料理コンクールもあわせて行います。

お弁当料理

コンクール

◎出品内容と基準

- 米食を基準とし一人一食分のお弁当。容器は自由。
- 農繁期弁当、通勤、通学弁当とする。
- 出品物に要する費用は、すべて各自負担とする。

勝浦町婦人会の催し

リフォーム展（再生利用）と不用品交換即売会を行います。多数のかたのご出品をお願いいたします。

▼リフォーム展

わたしたちの暮らしの中には十分に活用されていない物や廃物となる運命にある物がたくさんあります。

このような物にも、ちょっとした知恵と工夫で生命をよみがえらせ、真の豊かさを創造することができるとは、消費者の手によって再生され、再び役だつようになった品物を展示いたします。

▼不用品交換即売会

不用になった家庭用品、子供用品、衣料品などの即売を行います。もう一度身の回りを見渡してみ、不用品があればどしどし出品してください。

不用犬買い上げ日

一飼い犬は必ず つないで下さい

1月10日(水)
1月24日(水)
成犬 300円
小犬 100円



生小児童に匿名の卒業生から贈り者

徳島市に在住し、本年米寿を迎えられた生比奈小学校卒業のかたから、卒業七十七年を記念して、全児童に鉛筆半ダースずつの贈り物が届きました。

への愛情と、郷土愛の生きた教材として、児童たちに話し聞かせて贈り物を配付しました。次はお便りの中の短歌の一部です。

添えられたお便りは、恩師、同級生、母校、故里をなつかしむ真情に満ちたものであり、名前は「愛校爺」という疑名が使われていて、本名をせんざくしないでほしいと希望されていました。学校では、母校や、後輩

九十九回目の誕生日に 町長ら白寿のお祝い

星谷の高田フシノさんは、十二月十五日に満九十九歳の白寿を元気に迎えられました。

ことです」と教えてくれました。これからもますます元気で、長生きしてください。

おばあさんは現在、孫、曾孫、玄孫あわせて六十七人にも恵まれ、ちかぢか生まれる玄孫のために、綿入りの着物やでんぢゅうも縫ったといひます。最近、耳は多少不自由になったようですが、目はよく見え、針みぞも自分で通せるし、気分の良い日には、おまいり袋も作り、友達や近所の人たちにさしあげたりしています。長生きの秘けつは、「くだものなどが大好きで、腹を立てない



わたしの 作品

〈川柳〉



皆抜けて歯ぐきで食べる
抱き上げた可愛い孫の片笑くほ
待っていた賀状の束が
あわてさす
噂から噂ふくらみ泣かされる
煙吐く汽車がまだいる化物駅
美人系でない先祖の罪にする
五十才の歩巾がやつと夫にあう
好意知ってからの言葉が
つまりがち
坂本 谷 富士
沼江 大岡 小枝
横瀬 椽勢 都景

アルバムを広げて旅をもう一度
正装のママがてこずる千歳あめ
立川 竹田あゆみ
少しだけ女難の相があると云う
灯を消してからの女が強くなる
柵野 太田 正平
尻もちをつかせて坂の石車
バーゲン日夫に子守を頼んどく
生名 山崎 花江
一年の計が狂ったまま師走
付け下げがさつぱり似合わぬ
怒り肩
生名 丸山 香月
地下足袋があくびしている
三が日
底辺に生きて捨てれぬ夢一つ
期待する讃岐男の大舞台
洋式はきらいトイレを探す宿
横瀬 椽勢 都景
出詠は毎月七日までに
送り先 三句ハカキで
勝浦町三溪
勝勢広夫さん(都景)まで
町内在住のかたに限りです。
次回は俳句、その次は短歌と交代
にのせます。ふるってご投句くだ
さい。

消防団出初式

恒例の消防団出初式は、1月3日に勝浦中学校グラウンドで行います。開会式は、午前9時30分から始めますが団員のかたは、7時30分までに集合してください。なお、雨天の場合は、同体育館に午前9時までに集合してください。



生名 播 逸 (74歳)
星谷 近藤早太郎 (65歳)

おくやみ申します

- 坂本 山口和紀宣
- 上勝町 山下真理子
- 石原 仁木 孝夫
- 小松島市 松田 博子
- 坂本 澤野 繁雄
- 中角 鈴木ひろみ
- 羽ノ浦町 大西 健生
- 竹治 幸江
- 坂本 澤野 智一
- 徳島市 野本 恵子
- 坂本 細谷 洋一
- 野 西濱 秀子

ご結婚おめでとう

- 黒岩 森脇克久 長男 大佑
- 横瀬 坂井芳久 長男 秀彰
- 石原 大島文男 二女 佐知子
- 中角 森本直樹 二女 奈美

お誕生おめでとう

